

【生徒の意見、提案など】	生徒からの質問	【市長の考えなど】	担当課
<p><b>【特産品を生かした産業振興】</b>                      西尾市は、旧幡豆郡との合併により、抹茶、うなぎ、えびせんべいなど、全国に誇る特産品や観光資源が豊富になりました。「西尾の抹茶」、「一色産うなぎ」は、地域ブランドにもなっています。しかし、西尾市という地名や特産品は、知名度が低く、知名度の向上を目指す必要があると思います。その他、後継者問題やシラス、アサリの不漁という問題もあります。私たちは、市内に住んでいる人が、自分のまちの特産品や観光スポットをあまり知らないのではないかと不安を持っています。問題を解決するためには、市の特産品や観光資源の知名度を市外へ高めていくことが必要です。同時に、産業を守るための取り組みも大切だと思います。市民が特産品や観光スポットについて学習し、その良さを伝え広めていくことも大切です。</p>	<p><b>【質問1】</b>                      アンテナショップは、テレビで見ている話題性もあり、多くの方がショップを訪れ人気スポットとなっています。今後、愛知県と協力するなど、西尾市の特産品や観光資源を紹介する「アンテナショップ」を都市部へ作る計画はありますか。</p> <p><b>【質問2】</b>                      今までに、東京や大阪など都市部で、西尾市をPRするイベントを開催したことはありますか。</p> <p><b>【質問3】</b>                      今後、西尾市の「自治体PR動画」を制作する予定はありますか。</p> <p><b>【提案4】</b>                      西尾市の産業を守る活動として、抹茶を使った新しい取組やうなぎの稚魚の放流、アサリの住みやすい環境作りなど取り組んでいることがあれば教えてください。</p>	<p><b>【市長】</b>                      アンテナショップは、流行っているところは流行っていると思います。実際、西尾市として出店することを考えた場合、場所代がかかります。また、人を雇えば、その費用もかかります。実際には、売り上げとのバランスから、出店するか否か考えていくこととなりますが、今は、アンテナショップを出店することは考えていません。</p> <p>西尾市は、東京都庁で二週間程度ですが、抹茶やうなぎをPRしたり、銀座で抹茶をPRするなど期間を区切り活動しています。併せて、行政だけでなく、ケーキ屋や弁当屋など西尾市の食材を扱った個人店が、独自で東京や名古屋のデパートなどでPR活動していただいています。今の形でPRしていく予定ですが、「西三河地区でアンテナショップを出店しませんか」などと話しがあれば協力していこうと思っています。</p>	<p>企業誘致課                      商工観光課                      農林水産課</p>
<p><b>【提案1】</b>                      西尾の特産品を紹介・販売する「アンテナショップ」を東京に出店することです。愛知県のアンテナショップは、現在、東京にありません。西尾市だけで店舗を構える事が難しいのであれば、浅草の「まるごとっぽん」には、都市の物産を紹介・販売するブースがあり、毎年募集しているようなので、それに応募することもできると思います。道の駅にしお岡ノ山では、西尾市の特産品が好評だと聞いています。品質には、自信をもって臨めると思います。</p>		<p><b>【市長】</b>                      自治体PR動画については、商工観光課と企業誘致課で作成しています。YouTubeにアップロードすることについては、考えさせてください。行政が作成すると、いい意味ではまとまった内容となりますが、面白くないと思います。行政が何か面白い動画を作ろうとした場合、批判が大きくなってしまいう場合もあります。公式で動画を作るよりも、ひらめきなど感性の素晴らしい人が非公式で作って、YouTubeにアップした方が話題性は大きいと思います。以前、ふなっしーがゆるキャラで人気だった時がありましたが、船橋市非公認でやりたい事を自由にやっていたと思います。公式は規制が多くかかってしまうので、動画については、自治体が作らない方が面白いものができると思います。抹茶を使った新しい取組は、今年度「えびせんべいの抹茶味」を西尾市観光協会が作り、産業物産フェアで試食を出し、人気が良ければ商品化に向けて動き出すと思います。また、抹茶スイーツ選手権も行っています。優勝した作品は、今年度、ミニストップで実際に商品化されます。</p>	

【生徒の意見、提案など】	生徒からの質問	【市長の考えなど】	担当課
<p><b>【提案2】</b>                      リーダー養成研修で西尾市のCMを作った経験から、最近話題の「自治体PR動画」を制作し、YouTubeにアップロードすることです。特産品や観光資源について、市民自らが出演しインパクトの強いPR動画にするなど、他の地域とは違うというところを全面に出し、西尾市のことをまず知ってもらうことが大切だと思います。また、PR動画には、佐久島のアート作品や市内各地の特色ある祭りを入れて、「インスタ映え」を狙うことも作戦のひとつだと考えます。このような取り組みによって、西尾市の産業がさらに発展すれば、働く人も増え、生き生きとしたまちになると思います。まちが元気になるれば、観光客も増えるので、今、西尾駅前に建設中のホテル利用者の増加につながると思います。</p>		<p><b>【産業部次長】</b>                      抹茶スイーツ選手権における優秀作品については、販路拡大、消費拡大という観点から生産者の消費拡大につなげるため、皆さんに実際に味わっていただき、イベントでアンケートを取ります。ミニストップでの販売は、東海3県の約130店舗で3か月間販売される予定です。</p> <p><b>【市長】</b>                      あさりがここ数年不漁となっています。原因は、はっきりと判明していませんが、漁業関係者が害虫の駆除に現在あたっていると聞いています。また、海がきれいになりすぎていることが、実はあさりの不漁の原因とも言われています。今は、生活排水を下水道に流して処理しているため、海はきれいになりますが、実は、魚介類にとっては、栄養分が少なくなり不漁が続いていると言われています。海中のリンの濃度を上げると栄養分が増えるという実験を去年から行っています。2、3年では結果がわかりません。実は、三河湾で捕れるあさは、全国の半分ぐらいを占めています。あさは、西尾市としても大事な産業のひとつなので、これ以上衰退しないように努力し続けています。</p>	<p>企業誘致課                      商工観光課                      農林水産課</p>